

Vol. 62 厳しい暑さも和らぎ、ようやく秋らしくなってきました。紅葉シーズンはもうすぐですね。



ぷっぷくぷうさんによる音楽演奏会。美しい音色に皆様うっとりされていました。

さくら福祉の会（桜の馬場自治会）との交流研修会開催

9月11日にリバプールの地域交流スペースにて、さくら福祉の会さんと大石学区福祉推進会議との研修・交流会を開催しました。

さくら福祉の会さんからは「安心・安全な町を目指して」というテーマで取り組みを報告して頂きました。自治会単位での見守り・安心・ふれあい活動などきめ細やかな取り組みを聞かせて頂き、大変参考になりました。

研修会終了後はリバプールの施設見学をされ、有意義な時間となりました。



9月のできごと

9/14に大津市より健康保険部健康長寿課平石課長様
がお祝いに来て下さいました。

9/14 敬老式典

ご長寿 おめでとうございます！！

今年100歳を迎えられたのは
こちらの方。内閣総理大臣表彰状、
銀杯が贈呈されました。



米寿を迎えられた方は7名の方です。米寿の方
には大津市より敬老祝い金が贈呈されました。

また、施設への記念品として、血圧計2台、体
温計5本を頂きました。



9/20 ビューティーメイク



9/20に(株)キリン堂の滋賀県の各店舗より
ビューティースタッフの皆様が来て下さいま
した。

女性の方には、お化粧品やネイル、それに美顔
マッサージなどを、男性の方にも美顔マッサ
ージをして頂きました。

ある入所者様は随分前より「今度化粧しにき
はったら浴衣で写真とるは」と楽しみにされて
いました。

皆様、お化粧品をすると表情が明るくなりいき
いきされていました。



キリン堂の皆様、有難うございました。

9/30 ぷっぷくぷう 演奏会



『ぷっぷくぷう』さんが演奏会を行なって下さいました。

前は春に来て頂いたため、春の歌が多かったですが、今回は『まっかな秋』や『ちいさい秋みつけた』『村祭』など『秋』の歌を中心に演奏して下さいました。(もちろん最後は『ふるさと』でした。)

今回はいつものオカリナのほかにアコーディオンなどの楽器も演奏して頂き、また、男性のメンバーの方(音楽療法士の先生!!)も増え、ますますパワーアップされていました。

今から次回の演奏会が楽しみです。



9/23 臨床美術



今回の臨床美術のテーマは・・・『アジの干物』です。

新聞紙を丸めたものに白の絵の具を付け、黒画用紙に魚の形を作り、その上にオイルパステルで描かれました。すると、立体感が出て、最後にラメを散りばめて完成です。

どれも個性的で美味しそうなアジの干物が出来ました。



歴史探訪 55

国分大塚古墳 (大津市国分1丁目)

この古墳は瀬田川の西岸に位置しており、大津市内に所在する六基の前方後円墳の中で、最も南に位置し、しかも六基の中では最も新しい時期に築造されています。

発掘調査によって、全長45m、後円部径32m、くびれ部の幅19m、前方部の先端幅28mの規模を有し、南西に前方部を向けた古墳で、その周りを周壕が廻っていたことが確認されています。しかも内部構造は後円部と前方部にそれぞれ一基ずつ横穴式石室を有する滋賀県下では唯一の前方後円墳であることが判明しました。

後円部の横穴式石室は、全長6.6mで、玄室の長さ4.4m、奥壁幅2.1m、羨道寄りの幅2.15m、高さ1.6m以上(石室内には後世の堆積があるため、本来の計測値はこれ以上になります。)羨道の長さ2.2m以上で幅1.5mを測ります。

また、前方部の横穴石室は、玄室の長さ2.9m、幅1.2~1.6m、高さ0.9m以上を測りますが、羨道は後世に壊されており、規模については明らかにすることができませんでした。

当古墳は湖西地域における首長を葬った墓であると考えられています。湖西地域を統括する任務を負い交通の要衝であるこの地に墓地を定め、古墳を築造したものと見られており、その築造年代としては古墳時代後期すなわち6世紀半ばごろと考えられています。

昭和51年(1976年)3月15日に大津市の指定文化財になりました。



今月のデイサービス

ようやく暑さが和らいできた9月にデイサービスではイベントとして9/16に『焼き鳥』を9/22には『秋刀魚』を七輪で焼いて食べました。



炭火で焼く『焼き鳥』『秋刀魚』は程よく油も落ち、香ばしい香りが辺りに広がっていました。

皆様「やっぱり焼きたてはうまいな」「ビールがあったら最高や」など言いながら楽しんでいました。



9/18 地域福祉推進会議 ～在宅介護者の集い～

在宅で介護されている介護者の日頃の苦労や悩みを打ち明け、また聞くことによって思いを共有していただき介護者同士のネットワークを広げてもらえたらという思いで開催しました。

講師の先生として、増本千佐子氏（大津市介護家族・要介護者を支える会 会長）をお招きし、色々な体験談をお話しいただきました。



その後、フリートークの時間を設け、和やかにそれぞれ思いをお話されました。参加いただいた皆様より、また次回も参加したい、介護用具のことを知りたい、介護技術を教えて欲しいなど、たくさんの意見をいただきました。

共同研修 「食」について

昨年も実施しました「複数事業所連携事業」として研修を開催しました。

今回も5事業所の方が参加され、第1回目は講師に生活介護研究所の福野初夫先生をお招きし、17日と22日の2日間、嚥下の仕組みや姿勢の確認、食事の環境設定など『食』についての研修を行ないました。

福野先生のお話は解りやすく、また笑いもあり、あっという間に4時間が過ぎました。



生活介護研究所
福野初夫先生
食事や排泄について
など多数講演を行な
っておられます。

松村 すず子 （にじのまち 3丁目 介護職員）

星座：ふたご座 血液型：B型

趣味：ぬいぐるみ集め・付け毛や化粧をして変身すること

毎日、多くの職員の方にお指導頂いて有り難く思っています。しかし、介護現場では色々覚えることも多く、覚えるのが遅い為、迷惑を掛けていると思います。

これからも色々なことを教えて頂き、利用者様の生活を支えられるよう頑張っていきたいと思っております。宜しくお願いします。

